

基調講演 (13:05～14:05)

'Illustrations and diagrams in Arabic and Latin scientific works
in the Middle Ages'

(中世アラビア語・ラテン語科学文献における挿絵と図表)

チャールズ・バーネット氏

(ロンドン大学ウォーバーグ研究所教授)

* 英語講演・日本語翻訳付

シンポジウム (14:15～18:00)

■ 道具と知識源としての書物

—日本近世日初期の占い書における「絵」と「図」を手がかりに—

マティアス・ハイエク氏 (パリ第7大学准教授)

■ 中・日の文献との比較による、国立中央図書館蔵『唐四柱』の分析

金時徳氏 (高麗大学日本研究センター研究教授)

■ 「羊飼いの暦」と占星術

—中世後期における暦と人生設計—

松田隆美氏 (慶應義塾大学文学部教授)

■ 中世アラビア語写本の挿絵について

—天文学・占星術・魔術—

山本啓二氏 (京都産業大学文化学部教授)

問合せ先

慶應義塾大学附属研究所斯道文庫内

佐々木孝浩

電話03-5427-1582 (斯道文庫代表)

<http://www.sido.keio.ac.jp>



シンポジウム
絵入り占本の国際的比較研究

来聴自由

2010年12月18日 (土)

13:00～18:00

慶應義塾大学三田キャンパス北館ホール

